

福島県耶麻郡猪苗代町

FUKUSHIMAKEN
YAMAGUN
INAWASHIROMACHI

 移住定住
パンフレット

いなわしろまち

INAWA SLOW LIFE はじめませんか？



自然と笑顔があふれるまち

猪苗代町

猪苗代町は、東北地方の玄関口である福島県の中北部に位置し、天を映す鏡と例えられる猪苗代湖と、日本百名山の一つ、磐梯山に抱かれる町です。

野口英世博士など、歴史に名を残す偉人のゆかりの地でもあります。

歴史を重ね続ける自然豊かな町では、あぜ道や森の中、湖ではしゃぐ子どもたちの声と共に、移り変わる四季折々の自然の姿を思う存分に楽しんで頂くことができます。心地良いゆっくりと流れゆく時間に、いつの間にか日々の疲れも忘れてしまおうでしょう。

キラキラとした美しい雪解け水と農産物、おいしい空気や満点の星空の雄大な自然に癒され、満たされながら、猪苗代町で充実した日々を送ってみませんか。

PAGE

- P2 猪苗代町について
- P3 アクセス
- P4 春夏秋冬
- P6 移住者インタビュー
- P10 子育て・教育情報
- P11 暮らし・医療情報
- P12 仕事・創業情報
- P13 住まい・空き家情報
- P14 猪苗代町マップ
- P16 問い合わせ先

NATURE DATA

磐梯山 bandaisan
日本百名山の1つ 標高 1,816m

猪苗代湖 inawashiroko
全国で4番目に広い湖 面積 103.3 km²

※2024年1月末データ

TOWN DATA

人口	12,807人
標高	海拔522.7m
面積	394.85 km ²
平均気温	夏 25.8度 (8月)
	冬 -2.2度 (1月)

※2023年気象庁過去の気象データより

ACCESS

首都圏から 3 時間。
気軽に田舎暮らしを実現するには最適な立地です。

磐梯山 BANDAI SAN



中ノ沢温泉 NAKANOSAWAONSEN



白鳥飛來地 HAKUCHOUHIRAICHI



觀音寺川 KANNONJIGAWA



猪苗代湖

車



郡山	磐越自動車道	猪苗代磐梯高原	約30分
仙台	東北自動車道 郡山 磐越自動車道		約1時間50分
新潟	磐越自動車道		約1時間30分
東京	東北自動車道 郡山 磐越自動車道		約3時間30分

鐵道



郡山駅	磐越西線	猪苗代駅	約40分
仙台駅	東北新幹線 磐越西線		約1時間30分
新潟駅	信越本線 磐越西線		約3時間20分
東京駅	東北新幹線 磐越西線		約2時間30分

バス



バスタ新宿 ———— 猪苗代駅 約4時間



福島県



春

芽吹の季節…柔らかな日差しと、雪解けのせせらぎが春の訪れをつげます。観音寺川の桜並木から始まり、町営牧場、昭和の森の八重桜、山に自生する山桜。猪苗代町の桜前線は、町場の低地から山の上の高地へと駆け上がっていきます。満開のさくらは、これからの暮らしを予感させるよう…



夏

生命力の限りに生い茂る植物と蝉の声。一陣の風が爽やかに涼をはこんでくれます。満点の星空とさざ波の音を聴きながらのキャンプ。湖畔でキャンプやバーベキューを楽しみながら水遊びをし、トレッキングへ出かけて山や滝にいやされる。猪苗代町は避暑地としても愛されています。





Autumn

黄金色に輝く稲穂のじゅうたんに、錦の着物をまとう磐梯山。土津神社のまっしろな鳥居は、紅葉との見事な共演を見せてくれます。実りの季節は、お腹にも、目にも、美味しいものがいっぱい。秋の夕日に照らされながら、焚き火で焼いた焼き芋を頬張れば、ここはもう、第二のふるさと。

秋



光と静寂。いちめんの白に包まれる猪苗代町に、シベリアから白鳥が飛来します。水墨画のような川桁山を背景に、隊列をなしで飛んでいく美しさには思わずため息が…。冬のお楽しみ、ウィンタースポーツを楽しんだ後には冷えた体を温かい温泉にゆだねます。さて、明日は何をしようかな。

冬

Winter

赴任した土地に魅せられて 移住者目線の「この町ならでは」

01

加藤律樹さん(28)

埼玉県出身。

大学卒業後、就職で裏磐梯に赴任。一度退職で埼玉へ戻るが、再び移住(猪苗代町地域おこし協力隊)に就任。

2022年地域限定旅行業
「kAtrip」を開業。



HOME PAGE



移住のいきさつ

加藤さん

「大学卒業後、ホテル業界に就職しました。赴任地が裏磐梯のホテルだったんですが、そこで四年間、フロントマンとして勤務しました。」

その後、退職して一旦は故郷の埼玉に戻ったのですが、こちらの風景や居心地の良さが忘れられず、また戻りたいと考えていました。

こちらでできた友人に相談したところ、猪苗代の地域おこし協力隊の募集があるというのを教えてもらい、応募して再び磐梯高原エリアへ戻ってきました。かつていたので。」

暮らしの変化

加藤さん

「気候が良いですね。自然が豊かなところです。特に夏は、関東の暑さを体験しているとても過ごしやすいです。冬もスノーボードをするので、一年通じて飽きるところが無いですね。」

また、人との縁を深められる町だなと思っています。田舎だから人が少ない、都市部の方が出会いも多いと考えがちですが、知り合った人よりも親密になれるところが猪苗代の良さだと感じます。

僕自身、移住前よりも人付き合いが増え、より深く濃いものになりました。」

開業への挑戦

加藤さん

「猪苗代には新しい事にチャレンジする同世代が多く、町のバックアップも整っています。周りの友人たちが、ヨガインストラクターだったり、湖の環境を考えた商品開発だったり、ゲストハウスを開業したりと積極的に動いていて、触発された部分が大きいですね。彼らのように自分も何かしたいと考えたとき、学生時代にとっていた資格を活かして旅行業を開業することを思いつきました。」

現在は、猪苗代を中心としたエリアでのツアーですが、今後は福島県全体を取り扱ったツアーを作りたいですね。定期的に海外の方が非常に増えてきているので、インバウンド向けの旅行商品の開発をしたり、猪苗代の魅力を伝えるために、移住希望者向けのアテンドツアーもいいですね。」

最近、旅行業からは少し離れますが、移住を考えている方が町滞在中に利用できる『おためし住宅』というものを作ろうと思っていて、町内の空き家を購入して日々DMに勤しんでいます。」

これからの夢

自分の事業を自走させていること！
一回で終わりではなく
何度でも訪れたいような
猪苗代町を提案していけたら
と思います！



これはなすびさんとの写真がアウトドアも大好きです！

メッセージ

「まず、是非一度来てみてください。町の業務で移住の相談を受ける際、実際に猪苗代に来たことはないという方がたくさんいます。」

実際に来て、気になるところ、理想とは違うところを見極めることが大切だと思います。そして移住を決めた方は、困ることもたくさん出てくると思います。そんな時は一人で悩まず、周りの方を大いに頼ってください。人との縁を深く繋いで、充実した田舎暮らしを満喫してくださいね。」



これっきりの猪苗代から 「これからもずっと猪苗代」

02

庄子めぐみさん(32)
遠藤孝行さん(32)

めぐみさんは
宮城県出身、東京育ち。
キャリアコンサルタント
ヨガインストラクター

孝行さんは福島市出身。
会社経営・エンジニア

猪苗代町での出会いが
きっかけで交際・結婚へ。

二拠点生活を経ての
完全移住を実現へ。



移住のいきさつ

孝行さん

「もともと仕事がつきかっけでした。産官学連携の廃校の活用プロジェクトに呼ばれて、猪苗代町に移住することになりました。」

めぐみさん

「猪苗代町には一昨年の2月に初めて来ました。猪苗代が地元の友人がイベントをやるということで、招待されて。正直、猪苗代は一回きりになるだろうと思っていました。その時の交流会で夫と出会いました。まさか地方に来て生涯のパートナーとなる人に出会ったなんて思ってもみませんでした。でも今になって考えると、東京ではたくさんの人には会えなかった。猪苗代で出会えたからこそ、ここで仲良くなれたのかな。」

二拠点生活からの移住

めぐみさん

「『生きてる』って感じがするところ。東京で三十年生活してきて、仕事も一生懸命やってきました。同じことでも猪苗代ですと、山があつて、空気がきれい、食べ物も美味しい。生き急ぐということがなくなり、猪苗代での生活のイメージが湧いて、完全移住の踏み切りができました。こちらでは

車の運転もするようになったんですよ。」

孝行さん

「私の二拠点生活は、猪苗代を居住地として、ワーケーションに行くという形です。猪苗代がベースになっている理由は自然ですね。普段の仕事は開発で、基本的にずっとパソコンと向かい合っているんですが、ストレスが溜まった時に山や湖をながめると、溜まったストレスがスーッと抜けていくんですよ。プレッシャーがかかった時や悩んだ時も、『自分の悩みなんてちっぽけだ』と思わせてくれるんです。それに加えて、チャレンジ精神旺盛な若い人が多いところも猪苗代の大きな魅力だと思います。」

暮らしの変化

めぐみさん

「規則正しい、ヘルシーなライフスタイルになりました。趣味がヨガなんです。東京では慌ただしくしていたのが、こちらに来てからは景色の良い場所へ出掛けていたり、余裕を持つて生活に取り入れられるようになりました。」

孝行さん

「都会と比べて不要な情報が少ないので、自分のやるべき事に集中できるようになりました。考えることがよりシンプルになったように思います。」

これからの夢

めぐみさん

「子どもを持つつもりで、家も建てる予定です。好きになった町、猪苗代を拠点に、キャンピングカーで旅をして日本全国を子どもにも見せてあげたい。自分がそうだったように、第二、第三の拠点を見つけて欲しいです。」

孝行さん

「個人としては、猪苗代に今は無いものを作っていくたいです。例えばスポーツジム、人が行き来する本に囲まれた交流スペースだったりとか。」

移住する方へメッセージ

孝行さん

「いきなり移住ではなくて、最初は観光やワーケーションで良いんです。日本酒や食べ物、温泉などもある生活自体が豊かになると思うので、ぜひ一度足を運んでみて欲しいです。」

めぐみさん

「地方にもパートナーを探している素敵な男性はたくさんいます。都市部で婚活している女性のみならず、ぜひ地方にも目を向けてみてください。私のようなパターンで良い流れが掴めるかも...」



家族でたのしむ大自然 のびのびとした町での暮らし

03

菅原浩司さん(43)
優子さん(40)
瑚心(ここ)ちゃん(12)
吉心(いっしん)くん(7)
翠心(みみ)ちゃん(2)

浩司さん長野県出身。
優子さんは福島市出身。
夫婦共通の趣味で「ウィンター
スポーツを楽しみたい」と猪苗代町
に移住。

優子さん
「5歳差の3兄弟なんて珍しいですよ
ね。うまい具合に全員遊び方が違う
ので、見ていて面白いです。」



移住のいきさつ

浩司さん
「もともと夫婦でウィンター
スポーツが好きだったので、
思い切りスキーやスノー
ボードをするために猪苗代
町に移住してきました。猪
苗代町に来てから一年間は
町内のアパートを借りて、
あちこち家を建てられる土
地を探し、今の場所に落ち
着きました。」

暮らしの変化

ウィンタースポーツは、上
の子の受験があったり、下
の子が小さかったりで留守
番組と二手に分かれること
もありですが、週に一回か
ら二回、家族で楽しんでは
います。
生活スタイルは、以前住ん
でいた郡山市とは大きく変
わりましたね。」

優子さん

「子供たちの遊び方ですね。
猪苗代に来る以前は、児童
館など屋内で遊ばせること
が多かったのですが、猪苗
代町は自然が豊かなので外
遊びが多くなりました。田
んぼの脇の水路をのぞいて
みたことはありますか？水
がすごく透き通っていて、
メダカが泳いでいるのが見
えるんですよ。」

浩司さん
「以前はアパート暮らしで生
活音など気を遣っていました」

だが、今はそういったことは
全くなくなりました。大声で
歌なんか歌っちゃったり、の
びのび生活できるようになり
ましたね。移住前からの仕
事続けていて通勤時間は長
くなりましたが、交通費は会
社が負担してくれています。」

猪苗代での子育て

浩司さん

「子供たちとは家の周りです
遊びをすることが多いです。
夏はプールやバーベキュー、
虫取りや魚釣り、冬はかま
くらを作ったりソリ滑りをし
たり。子供達の学校の面では、
猪苗代町は広いので通学を
心配していたのですが、家と
学校との距離に応じて通学バ
スが手配されていて手厚いと
感じましたね。」

優子さん

「以前住んでいた所より車が
少なく渋滞もないので、気軽
に子供たちと買い物や公園に
出かけることができるよう
になりました。ママ友付き合い
は、猪苗代町出身の方が多く
て最初は輪の中に入ってい
くのも緊張したんですが、話



移住する方へメッセージ

浩司さん
「猪苗代町は雪が多いので、雪かきからは逃れられません。
『雪かきは苦しいより楽しい!』私の場合は、雪でかまくら
や灯笼を作りながら、楽しく日々の雪かきをしています。」



優子さん
「町の児童館はおすすです。未就学
児の子育てはママが孤立しちゃう
が、猪苗代町の児童館には経験
豊富でとってもいい人柄のお母さん
がいらっやっ頼りになりますよ。」



「五歳差の三兄弟なので、子
育ては長い道のりなんです
が(笑)。今はパパも通勤の
面などで頑張っています。が、
子供たちが手を離れたら、
夫婦で趣味を楽しみながら
ゆったりと生活していけた
らと思っています。案外手
先が器用なので、絵画とか、
陶芸とかいいんじゃないか
な。」

これからの夢

「五歳差の三兄弟なので、子
育ては長い道のりなんです
が(笑)。今はパパも通勤の
面などで頑張っています。が、
子供たちが手を離れたら、
夫婦で趣味を楽しみながら
ゆったりと生活していけた
らと思っています。案外手
先が器用なので、絵画とか、
陶芸とかいいんじゃないか
な。」

自然に囲まれて心豊かに 故郷で咲かすもうひと花...

04

ひろみ
千葉廣実さん(68)
千葉陽子さん(49)

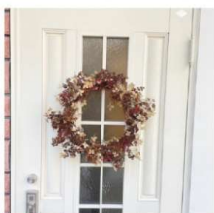
廣実さんは
会津若松市出身。

陽子さんは東京都出身。

退職し、それまで暮らしていた東京から廣実さんの故郷の会津へ。ダンス用のドレスを作っていた技術を活かし、会津木綿で洋服を仕立てている。

WEB SHOP

会津もめん
風里 hu wa ri



移住のいきさつ

廣実さん

「退職をきっかけに、自然豊かなところで静かに生活をしたかったという希望がありました。それと会津木綿を使ったものづくりができたらいいなというところもあって。私が高校生の時までは会津に住んでおりまして、こちら方面で移住を考えた行きましたが、知らない土地で雰囲気はなんとなくわかっていったので。」

よかったところ

廣実さん

「自然に囲まれて心が穏やかに、豊かになったところかな。東京と比べて買い物の面などで不便はありますが、思っていたほどではありませんでした。」

陽子さん

「ずっとこちらに住みたいと思っていましたので、今のところ良いことばかりです。東京に住んでいた頃は、家や壁に囲まれていたお隣の家もすぐ近くで閉塞感があったんですけれども、こちらでは野鳥が飛んできたり、景色も綺麗で気持ちがホッとします。」



暮らしの変化

廣実さん

「朝起きてから三十分ほどストレッチをするんですが、朝日を浴びながらしている気持ちいい感じが、この環境でものづくりができるんだ」という嬉しさを感じます。東京だとどうしても限られたスペースでの作業になりますし、猪苗代町のこの環境は、ものづくりをする方にはかなりいいんじゃないかな。」

陽子さん

「東京では自分一人で購入物に出掛けていましたが、こちらでは主人と二人で車で出かけるようになりました。重い荷物も持たなくて良くなったし、夫婦の時間が増えたのも良い変化ですね。」

助成の利用

陽子さん

「猪苗代町の移住定住に関する助成金と、福島県が出している空き家対策の助成金を受けました。町の職員の方が良い方で、手続きなどから導いてくださいました。」



これからの夢

陽子さん

「こちらにきてよかったと実感できています。良いですね。この一月に主人が会津木綿のものづくりをはじめたばかりなので、それがたくさんの方に広がっていると嬉しいな。」

廣実さん

「まだこちらに来て二ヶ月半で、周りも手付かずです。これから庭にも手を入れて色々なものを植えたり、ピザ窯を置いたりしたいですね。そういった日々の生活を楽しみながら、ここをアトリエとしてものづくりをしていきたいと思っています。五年後には『会津もめん』の風里さんだね」と認識してもらえているように、『自分はこのにいるぞ』という存在感を感じていきたいですね。」

移住する方へメッセージ

ひろみ

廣実さん
「移住したいと思ったら素早く動くこと。下調べは大事ですが、決断には時間をかけない方がよいと思います。人によって便利さ・不便さの尺度は違いますが、自然の中にいる分、不便なことは少なからずあります。その不便さの中の良さを見つけてください。」

陽子さん

「移住に際して否定的なアドバイスももらうこともあると思うんですよ。『田舎は大変だよ』とか。不安になることもあると思いますが、それでも、してみたいことはしたほうが、悔いは残らないですよ!」



充実の子育て支援で田舎での理想のくらしを実現しませんか？

妊娠出産



生まれてすぐは必要なものが沢山

乳児



病気にかかりやすい時期でも安心

幼児



のびのびと自然の中でスクスク成長

小学生



心豊かに挑戦できる環境で成長

中学生



勉強や部活動で青春を満喫

高校生



もう子育てでラストサポート

保健師支援

赤ちゃんを迎える前から産後までも安心のサポート環境。

保健師が面談を行い、妊娠期から子育て期における相談や情報提供を行っています。

応援ギフト

町からのささやかながらのプレゼントです。

<出産応援ギフト>

妊娠届出時の面談後、妊婦の方1人につき5万円支給

<子育て応援ギフト>

乳児家庭全戸訪問後に養育者の方を対象としてお子様1人につき5万円支給

出産手当

町からの子育て応援で出産手当をご用意しています。

出産前に5ヶ月以上猪苗代に住民登録されている方であれば出産手当が受けられます。

第1子 50,000円 第2子 70,000円
第3子 100,000円 第4子以降 200,000円

児童手当

1ヶ月あたり

3歳未満 15,000円
3歳以上～小学校修了まで
第1子・2子 10,000円
第3子以降 15,000円
中学生 10,000円

助成、サポート

乳幼児及び児童医療費助成制度
乳幼児おむつ等給付券

産婦人科・小児科オンライン医療相談

18歳までのお子様の医療費の自己負担分を町が助成
満2歳まで毎月3,000円分のおむつ券を支給

小児科医などにスマホで24時間いつでも無料相談

猪苗代町のこども園、学校など

高校は近隣の市へ通う方もいます。

猪苗代町立ひまわりこども園
猪苗代町立さくらこども園
ミニテル保育園
猪苗代町立猪苗代小学校
猪苗代町立猪苗代第二小学校
猪苗代町立猪苗代中学校
福島県立猪苗代高等学校
福島県立猪苗代支援学校

猪苗代町大字磐里字大五百苅254-1
猪苗代町大字川桁字寺道北60
猪苗代町大字川桁天王坂2413-16
猪苗代町茶園5770
猪苗代町千代田前田甲312-1
猪苗代町大字千代田中島5-1
猪苗代町窪南3664
猪苗代町長田並柳西3966-2

自然豊かな地域ならではの園や、学校の行事も充実しています。

子育て、教育



公園など

広々とした大きな公園や町自慢の児童館でのびのびとした子育てや町民の健康を応援しています。

亀ヶ城公園

わんぱく広場にはコンビネーション遊具などがあります。
じゃぶじゃぶ池(夏季のみ)は、おむつのとれた小学生以下の児童が利用できます。

カメリーナ
(町総合体育館)

様々なイベントや大会などが開催される体育館です。
保護者同伴での幼児室(無料)もあります。

和みいな
(猪苗代町図書歴史情報館)

絵本3,250冊以上
紙芝居320点などがあり貸し出しもしています。

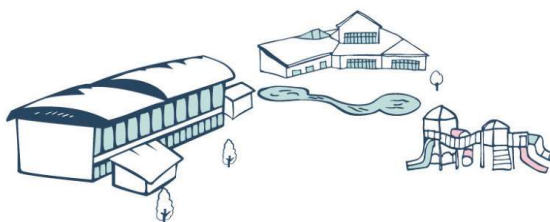
猪苗代町児童館

子育て中の家族が気軽に立ち寄り、自由に遊べて
親子同士の交流や情報交換ができる施設です。

長瀬川児童公園

中央緑地公園・千里公園・扇田公園

昭和の森 森林公園 天鏡台



子育て支援いろいろ

お子様の年齢やご家庭の状況に寄り添った
様々な支援で安心して子育てを楽しむことができます。

障がいのある子どもの子育て支援・ひとり親家庭への支援・病児保育
一時保育・子育て広場・いなわしろ地域食堂・放課後児童クラブ・放課後子ども教室
放課後フリースクール・青少年向けの講座・チャイルドシート・ベビーシートの貸出
猪苗代町多子世帯保育料負担軽減補助金・猪苗代町重度心身障害児扶養手当



暮らしを楽しむ

自然での自由な遊びやヨガなどのリラックスタイムを
日々の暮らしの中で、体感していただくことができます。



あそぶ

ハイキング・登山・湖水浴・遊覧船・サウナ・SUP・スキー・スノーボード・ソリ遊び
温泉・牧場・バードウォッチング・サイクリング・観光農園などのアウトドアが充実

たべる

蕎麦・山菜・ピザ・パン・ラーメン・ソースカツ・馬肉・カレー・カフェ・スイーツ
ハンバーガー・笹団子・おまんじゅう・地ビール・地酒・和食・洋食・中華なども



病院など

信頼できる、かかりつけ医がいる
町のお医者さん。

- ◆ 猪苗代病院 猪苗代町字梨木西65
内科・外科・整形外科・皮膚科・耳鼻咽喉科
- ◆ 浅見クリニック 猪苗代町芦原84-1
内科・循環器科・小児科
- ◆ 小川医院 猪苗代町字カキ田393
内科・整形外科・眼科
- ◆ かねこ内科外科クリニック 猪苗代町大字千代田字油地62-3
内科・精神科・循環器科・小児科・外科・心療内科
- ◆ マリアクリニック 猪苗代町大字川桁字元寺2403-1
内科・外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科
- ◆ 矢吹医院 猪苗代町字古城町99-1
内科・胃腸科・小児科



あしはら歯科医院・大竹歯科医院・おきなしま大人こども歯科クリニック
斎藤歯科医院・長谷川歯科医院駅前分院

仕事も多様化する時代です。自然に恵まれたリゾート地でもあり、仕事をしながら趣味や子育て、充実した暮らしを満喫できる猪苗代町。町では、様々な生活スタイルに合わせた就業や創業支援を提案しています。

猪苗代町無料職業紹介所

移住はしたいけれど仕事が心配。そんな時には町の無料職業紹介所を利用してみてはいかがでしょうか。役場内にあり、町の職員が求人情報の提供や職業紹介・相談を行っています。

開設場所：猪苗代町役場2階 商工観光課内

開設時間：毎週 月曜日～金曜日（8：30～17：15）

祝日および年末年始の閉庁日は除く

電話：0242-62-2117

FAX：0242-62-5175

メール：shoukan@town.inawashiro.fukushima.jp



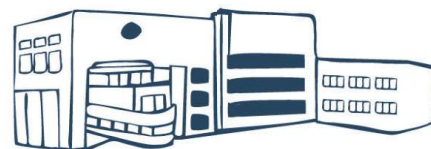
仕事、創業



移住定住
お仕事の相談は
猪苗代町役場まで！

町の創業応援

頑張る人を全力で応援しています。



猪苗代町でやってみたいことがある方、チャレンジしたい夢や目標を持っている方、創業を考えている方にはこちらがオススメです。創業に関する各種支援を受けることができます。まずは、猪苗代町役場の相談窓口（商工観光課）でお気軽にご相談ください。

ワンストップ相談窓口

創業相談窓口

創業支援塾

空き店舗利活用事業（改装費補助）

空き店舗家賃補助

融資制度・補助金

地域おこし協力隊制度



お試し方法

まずは実際にきて理想の暮らしのイメージを具体化させていくことがオススメです。



1

ショート
ステイハウス

2

コテージ
ペンション

3

ホテル
民宿、民泊

移住が気になってきたあなたへ、まずは一度猪苗代町へ遊びにきませんか。ホテルやペンションへの長期滞在のほかに、暮らすように宿泊するおためし住宅「猪苗代ショートステイハウス」という選択肢があります。猪苗代町は高冷地であり、豪雪地帯に属します。冬の積雪は1日に50cm程度積むこともあり、実際に住んだ場合には除雪作業が必要となります。ホテル等では経験できない冬の暮らしも事前に経験してみたいかかでしょうか。

猪苗代ショートステイハウスは、家族みんなで、時にはワンちゃんも一緒に猪苗代町に暮らすように滞在できる一戸建てのおためし住宅です。広いデッキテラスに、温泉付きの棟もあり、猪苗代町の豊かな生活を体験できます。



移住定住の補助も充実

移住支援金（東京23区に通勤されていた方）

東京圏から移住される方で2人以上の世帯は最大100万円

単身の場合は最大60万円の補助

※18歳未満のお子様を帯同する場合、1人につき最大100万円を加算

猪苗代町定住促進事業補助金（満50歳未満の方）

新築住宅取得の場合最大180万円、中古住宅取得の場合最大110万円の補助

猪苗代町民間賃貸住宅家賃補助金（満40歳未満で1人以上の同居親族がいる方）

家賃から住宅手当等を除いた実質家賃負担額の2分の1の額で1年間月額上限2万円の補助

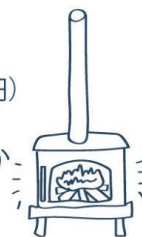
猪苗代町空き家改修等支援事業補助金

空き家改修などに最大240万円の補助

猪苗代町結婚新生活支援事業補助金（夫婦共に39歳以下）

結婚に伴う引っ越し費用や住宅購入等の一部を補助。最大30万円（29歳以下は60万円）

上記補助金等については要件がございますので、詳しくはホームページをご覧ください。猪苗代町商工観光課へお問い合わせください。



地元不動産情報

土地や冬の暮らしにも詳しい地元不動産や工務店なども紹介が可能です。記載以外の企業も多くあります。一度、町役場へご相談ください。

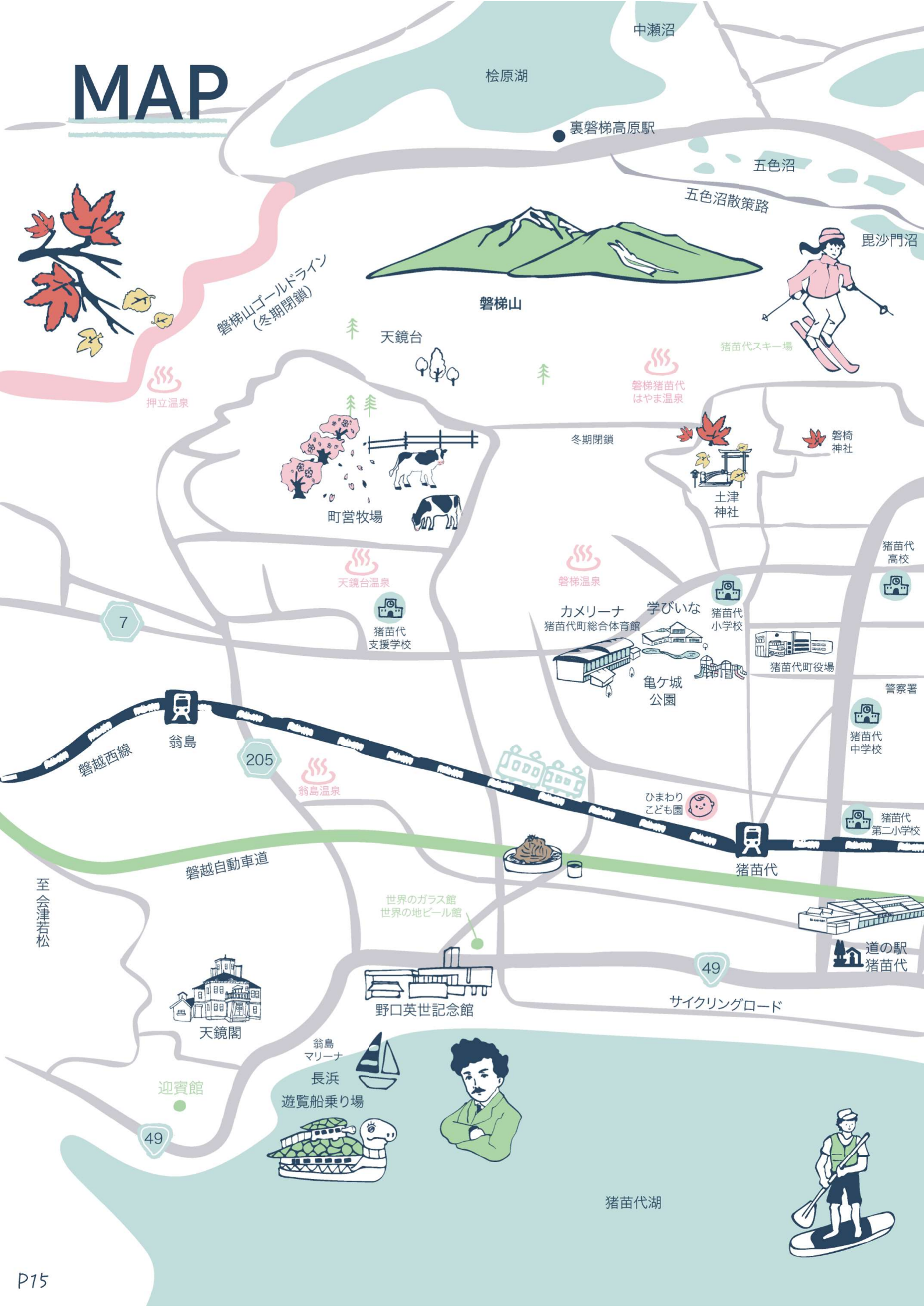
株式会社アセラ	0242-63-2180
株式会社城南建設	0242-65-2892
ネスコム猪苗代	0242-65-2695
有限会社松江	0242-62-4501

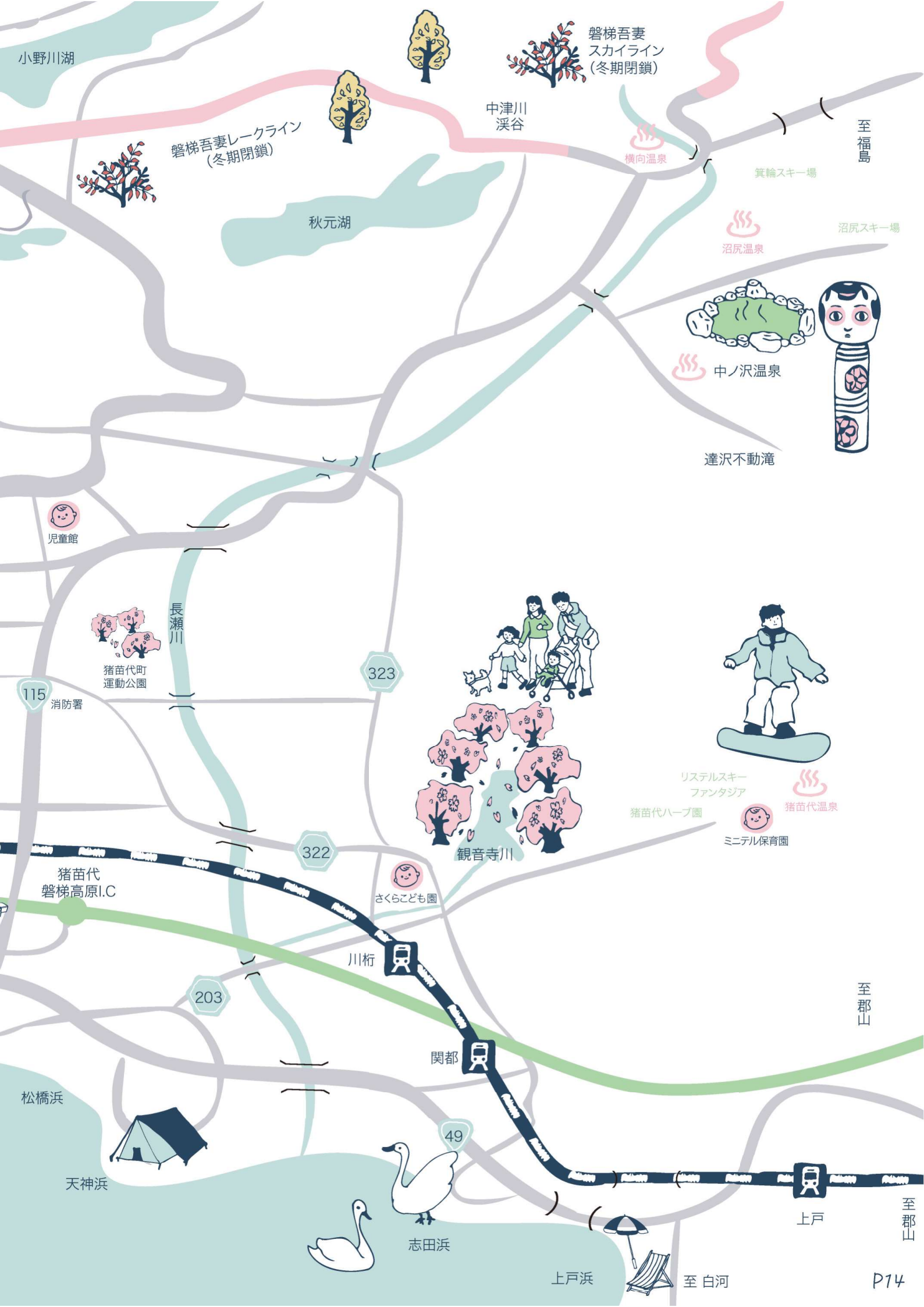


住
ま
い
、
空
き
家



MAP







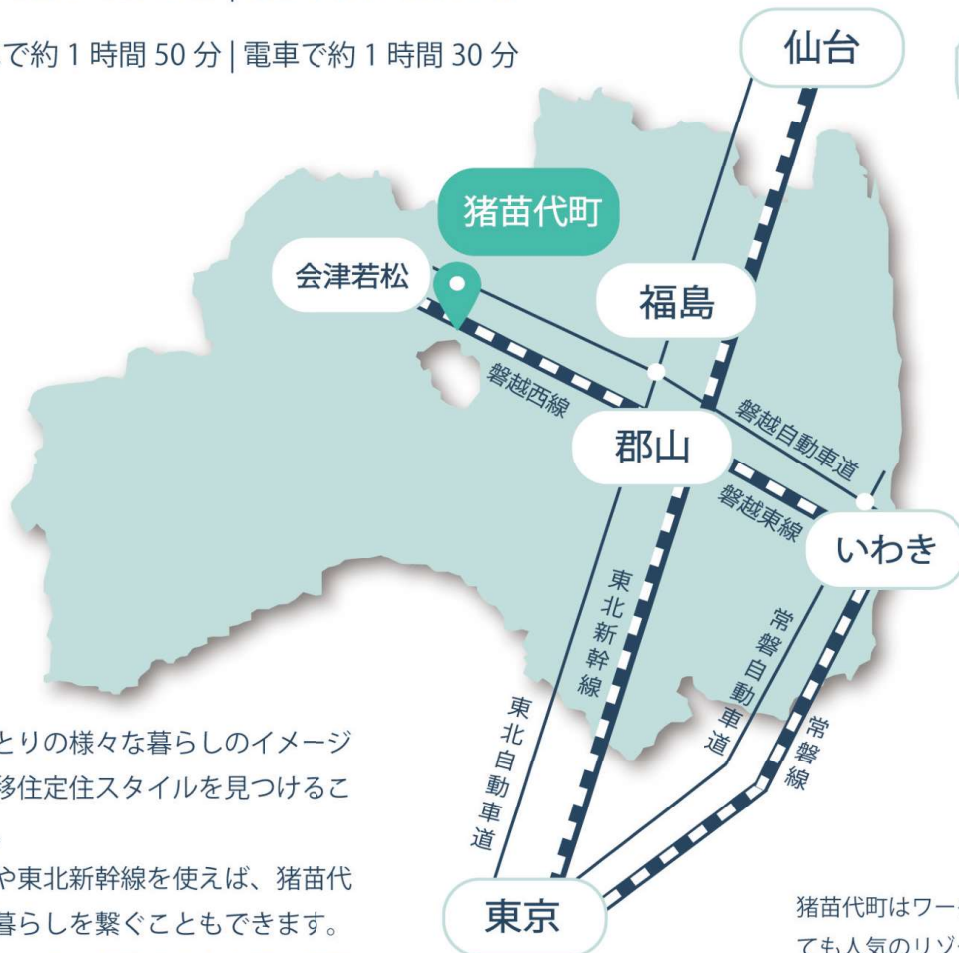
INFORMATION



猪苗代町での移住定住相談はコチラ

東京から 車で約 3 時間 30 分 | 電車で約 2 時間 30 分

仙台から 車で約 1 時間 50 分 | 電車で約 1 時間 30 分



おひとりおひとりの様々な暮らしのイメージに合わせて、移住定住スタイルを見つけることができます。

東北自動車道や東北新幹線を使えば、猪苗代町と都会との暮らしを繋ぐこともできます。お住まいのことからお仕事のことまで、猪苗代町での田舎暮らしのことならお任せください。お試し住宅や、魅力溢れるスポットなどもご紹介可能です。

猪苗代町はワーケーションとしても人気のリゾート地でもあり、2拠点生活を送っている方も少なくありません。別荘地も多く、町も新しい住民の皆様を歓迎しています。



「移住定住の話を聞きたいんですが...」とお電話いただくと相談員がご対応させていただきます。

猪苗代町の商工観光課で相談できます。

お問い合わせ時間：9:00~17:00(土日祝除く) <https://www.town.inawashiro.fukushima.jp/>

〒969-3123 福島県耶麻郡猪苗代町城南100

TEL：0242-62-2117 MAIL：shoukan@town.inawashiro.fukushima.jp

